

## Ⅰ. 事業方針

昨年度岡垣サンリーアイは開館 20 周年を迎え、今年度は新たな出発の年と考えています。この 20 年間で利用人数は、開館当初は 10 万人でありましたが、平成 24 年度には初めて 28 万人を超え、町内外から高い評価を受けています。

利用者が増えてきた最大の要因としては、ホール・体育館・図書館を含む複合文化施設の機能が十分に活用されたことや、住民意識調査による意見が反映され建設された施設であり、利用したい施設として長年に亘り支持されてきたことがあげられます。

しかし、一方で 20 年という年月の中で、事業の形骸化が見えます。そのため、岡垣サンリーアイが将来においても、地域住民へのサービスを向上させ、地域福祉の一層の増進を図っていくためには、各事業等の評価を行い、検証する必要性がありました。そこで、有識者等各分野の方々からなる事業検証会議などで意見を伺い、理事会及び評議員会で協議を重ねて来ました。その結果、住民との協働による地域の文化・スポーツを推進することがサンリーアイにとって重要で、それを実行するための「ひとづくり」が大切であるとの結論に至りました。

サンリーアイは開館以来、20 年以上に亘り人材育成を行ってきましたが、今年度は、平成 8 年度に行った「アートフルーツカレッジ（人材育成講座）」の形を変えて、これからの 10 年先を見据えた新たな人づくりに取り組みます。

また、公益財団法人として認定されたことで、より一層、公益性のある事業を展開することが必要であり、上記の人づくり事業等を活用しながら、多くの利用者に対して「場」と「機会」を提供するよう努めます。

施設の管理については、第一に、利用者に対して安全・安心な施設であるよう努めます。快適な施設の提供と併せ、火災や地震等の災害についても適切な対応ができるよう、防災訓練を関係機関との連携で実施し利用者の安全を確保します。また、計画的な施設・機械設備等大規模な整備によって施設の長寿命化を図れるよう岡垣町と協議します。さらに、職員等は研修会に積極的に参加し、知識、技術の向上等に努めるとともに、外部の団体との意見交換や実行委員会との協議に必要な渉外力及び利用者の応対に必要な接客力の向上を図ります。

また、貸館事業については、新規及び過去の利用者への誘致活動等を積極的に行い、利用者の増に努めます。

事業については、「住民が育つ。住民が行う。住民が鑑賞する。そして住民が感動する。」を事業理念とし、文化講演会、文化講座、スポーツ事業、各種イベントを実施します。今年度は新たに子どもたちの参加する事業の実施や、平成24年度よりスタートしたクラシックコンサート事業を福岡教育大との連携で継続して実施します。また、岡垣サンリーアイが目指す「ひとづくり」として、人材の発掘・確保・育成に努め、実行委員会形式による様々な事業を行ってきましたが、現状では、企画の固定化、マンネリ化による低迷に加え、若年層の不足が発信力を削いでいる部分があります。このような課題を解消し、次のステップへと発展するために、平成26年度は新たな人材育成事業として若い世代も参加できるような、音楽・スポーツ・演劇・ダンスなど、各ジャンルに参加できる企画集団を育成する講座を実施します。また、これらの基盤となる人材については、公募や企画講座等による育成と併せて、日頃から人材の育成と確保に努め、活動の場を提供する取組みを行います。

文化講座においては、健康志向の高まりを捉えた運動系講座や、学校教育で取入れられたダンス系講座など地域ニーズを把握し、講座内容の充実を図ることにより、受講者数800人/月を目指します。

図書館については、人が自ら学び、必要な情報を得ることができ、成長と満足を得ていただくために、図書の実質を図ります。また、資料を常に新鮮な状態に保つため、古い資料の除籍を行いながら平成27年度までに蔵書数90,000冊の収集を目指し、定期的な購入に加え要綱に基づいた寄贈の受入を行います。

図書館が常に地域住民に利用されるためには、低年齢層からの読書習慣が不可欠であることから、ボランティアとの協働による図書館まつりや、各種事業を実施することで来館者の増加を図り、平成27年度までに住民一人当たりの年間貸出冊数6.4冊を目指します。

また、書籍のほかに映像ソフトや録音資料等の視聴覚資料を充実させるため、ビデオからDVDへの変換を継続して行います。更に研究や趣味、娯楽など最新の情報をいち早く取り入れるため、様々な分野から選定した雑誌を160誌提供し、生涯学習の場として快適な環境を提供します。

図書館支援を行っているボランティアについては、読み聞かせや書棚整理・本の修理、布の絵本制作があります。今後も技術向上に向けた研修を定期的に開催し、併せて会員の随時募集を行い、人材育成と確保の充実を図ります。

## II. 事業計画

### 1. 自主事業

平成26年においては、音楽32、演劇3、講演会8、映画1、美術展4、スポーツ5、その他5、合計58事業を実施します。

鑑賞事業は、コンサート・演劇等を計画しています。また、国や県の各種補助金事業等は実施に向けて積極的に申請を行い、平成24年度よりスタートした「福岡教育大学の教員と学生による合奏団コンサート」は、今年度も継続して実施します。

なお、目標達成のために各事業の目標（各イベントにおけるチケット販売枚数は70%以上）を明確にし、達成に向けた施策の立案・実施を行います。特に各事業の実行委員会とは連携を密に図りながら販売促進を行います。また、職員全員が一丸となった営業活動を行うことでチケット販売の増につなげます。

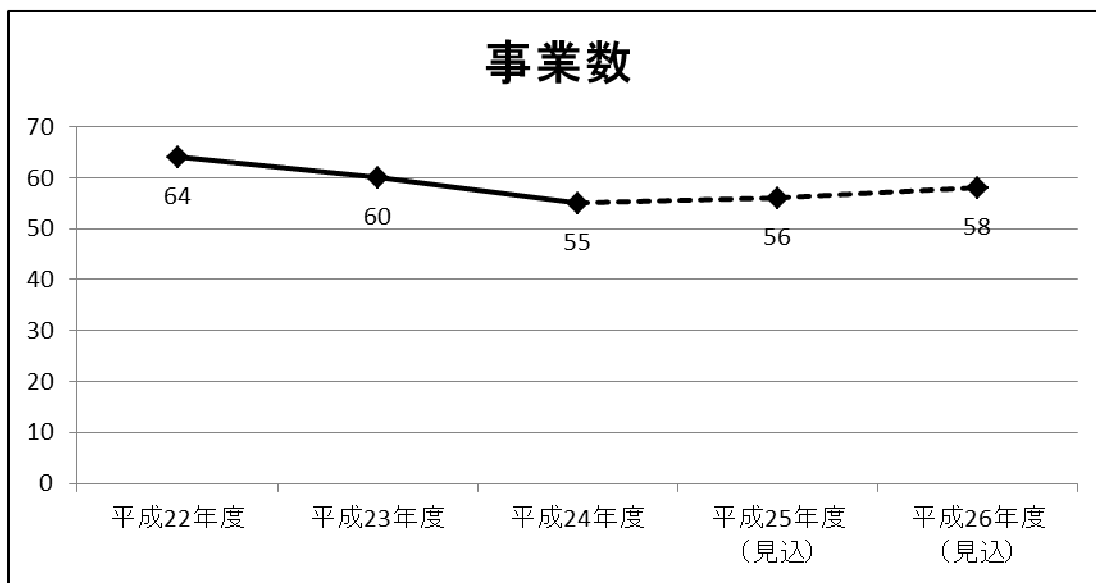
参加事業は、今年度は新たに、将来における岡垣サンリーアイ支援者の育成を目的に、子供向けの事業「子どもキャンプ（仮称）」や、新たな人材育成事業として、若い世代も参加できるような「人材育成講座（仮称）」を計画しています。

#### 【事業数推移】

（単位：回数）

事業ジャンル	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度 （見込）	平成26年度 （見込）
音楽	34	34	32	32	32
演劇	7	4	4	4	3
演芸	2	1	2	0	0
講演会	8	8	8	8	8
映画	3	2	1	1	1
美術展	2	2	3	4	4
スポーツ	8	9	5	6	5
その他				1	5
合計	64	60	55	56	58

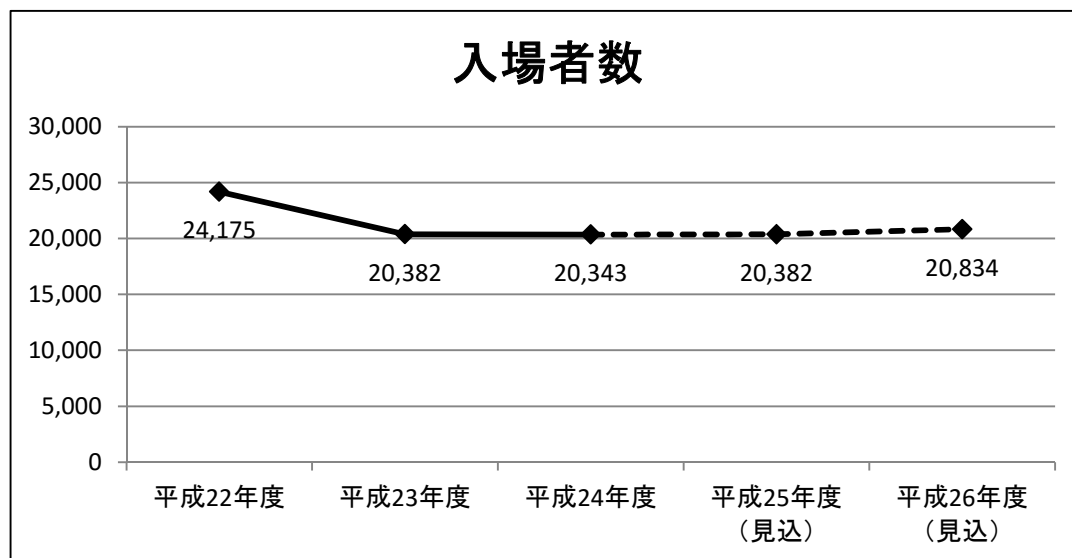
※平成26年度事業ジャンルのその他は、「子どもキャンプ（仮称）」、「人材育成講座（仮称）」、「新聞記者の目を見た真実（仮称）（全3回）」です。



#### 【入場者数推移】

(単位：人)

	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度 (見込)	平成 26 年度 (見込)
入場者数	24,175	20,382	20,343	20,382	20,834



※平成 22 年度ウェーブアリーナ開館 10 周年記念事業として、「元気！アリーナ 10 周年～500 人コンサート～」、「バドミントン日本リーグ 2010 岡垣大会」、「NHK 夏季巡回ラジオ体操」実施。

### ①鑑賞事業（公益目的事業1）

著名人や一流のアーティスト達による質の高い文化・芸術イベントを低廉な入場料で実施し、幅広い年齢層の多くの地域住民に鑑賞の機会を提供する事業です。

事業名	開催日・会場・料金	内容	目標数
カンタービレ・サロン・コンサート18 (全3回)	平成26年4月12日(土) 平成26年5月10日(土) 平成26年6月14日(土) 19時開演 小ホール 5,000円(会員券)	九州に縁のあるアーティストを中心に国内外で活躍中の音楽家を招聘して小ホールで開催するアットホームなコンサート。	300人 (100席 ×100% ×3回)
ふれあいコンサート inおかがき(共催事業)	平成26年 開催日未定 18時30分開演 ハミングホール 無料	航空自衛隊春日基地を本拠地として九州一円はもとより、中国・四国地方を含む広範囲で活動している西部航空音楽隊による演奏会	591人
福岡教育大学の教員と学生による合奏団のコンサート 「アンサンブル・プランルージュの調べ」	平成26年 開催日未定 14時開演 小ホール 一般：1,000円(当日200円UP) 学生：500円( )	「文化の薫るまち」を岡垣サンリーアイより発信することを目的とした、気軽にクラシック音楽を楽しむことができるコンサート。福岡教育大学の協力により開催。	100人 (100席 ×100%)
新聞記者の目で見た真実 (仮称) (全3回)	平成26年 開催日未定 14時開演 小ホール 一般：800円(前売) 1,000円(当日)	知識も経験も豊富な報道関係者を講師とした講演会。報道の最前線で取材する記者たちの目線で紙面の裏側にある真実を語る。また、その時々旬なニュースについて、鋭くわかりやすく解説する。	300人 (100席 ×100% ×3回)
劇団飛行船	平成27年2月21日(土) ①10時30分開演 ②13時30分開演 ハミングホール 一般：1,500円(当日300円UP) 団体：1,300円(当日300円UP)	マスク人形に扮した出演者が華麗な仕掛けの中で、きらめく踊りと歌を繰り広げる。	1,063人 (591席 ×90% ×2回)

サリアイ名画シアター (共催事業)	平成26年 開催日未定 ①10時②13時 ハミングホール 一般:1,000円 (当日200円UP)	子供向け・ファミリー向けの映画を配給会社との共催で実施する。	400人 (200人 ×2回上映)
コンサート・演劇等	平成26年 開催日未定 19時開演 ハミングホール 3,000円(当日3,500円)	ポップス、クラシック等など音楽ジャンルで著名人や一流のアーティスト達によるイベントを低廉な入場料で実施し、不特定多数の方に鑑賞の機会を提供する事業	591人
いちご塾 文化講演会 (全8回)	平成26年4月26日(土) ・5月24日(土)・6月28日(土) ・7月26日(土)・8月23日(土) ・9月27日(土)・10月25日(土) ・11月22日(土) 18時45分 開演 ハミングホール 10,000円(会員券)	各ジャンルで活躍中の著名人を講師として招聘。 講演会の前には地域の伝統・文化を紹介する「プラザ・風と波」を開催し地域住民に発表の場を提供する。	4,728人 (591席 ×100% ×8回)
(計19回)		計 8件	8,073人

## ②参加事業(公益目的事業2)

岡垣サンリーアイの基本構想にある「住民が育つ、住民が行う、住民が鑑賞する。そして住民が感動する。」に基づき、地域住民に発表の場を提供し、地域文化の活性化と文化レベル向上を目的とする事業です。

事業名	開催日・会場・料金	内容	目標数
ぴあのリレーマラソン12	平成26年7月19日(土) 20日(日) ①10時②13時③15時 ハミングホール 無料	地域のピアノ愛好者に音楽的に上質な環境で演奏する機会を提供することを目的としたコンサート。 出演者 180組予定	900人 (150人 ×3部 ×2日)
こどももおとなも ゆめフェスタ ・サンリーアイ	平成26年12月21日(日) 14時開演 ハミングホール 500円	イベント企画集団「さんりん舎」のメンバーによる企画、立案、実施事業。	400人 (591席 ×66%)

子どもキャンプ (仮称)	平成26年8月 未定 参加費 2,500円 サンリーアイ施設内	夏休みに50人の小学生がホールで音楽を聴いたり、肝試しをしたり、友達と一緒に体育館で寝たりして、楽しい思い出をつくる。子どもたちが岡垣サンリーアイに興味を持つきっかけを作り、事業を通じて地域を愛する意識を育てる事業。 (協力:学生及びボランティア)	50人
いちご畑のコンサート (計24回)	平成26年4月～3月 18時30分開演 エントランスホール・ 小ホール 無料	エントランスホールにて毎月2回地域の音楽家たちによるコンサートを開催。 (毎月第2・3金曜日)	720人 (30人× 24回)
第13回 岡垣ふるさと物語 ～民話の劇とかたり～	平成26年7月6日(日) 14時開演 ハミングホール 500円	イベント企画集団「さんりん舎」のメンバーによる企画、立案、実施事業。	400人 (591席 ×66%)
核兵器廃絶平和の町 宣言事業	平成26年8月3日(日) 13時45分開演 ハミングホール 無料	岡垣町の核兵器廃絶平和の町宣言にもとづき、平和について考え、平和を願う機会を持つことを目的に岡垣町より企画委託を受けて実施する事業。	591人 (591席 ×100%)
第17回 おはようスケッチ大会 (共催事業)	平成26年7月27日(日)	子どもたちがふるさとの風景をいつまでも心の中に持ち続けるように願い実施されるスケッチ大会	スケッチ 150人  観覧 350人
第13回岡垣アート フェスティバル2014 (共催事業)	平成26年9月5日(金) ～15日(月) 展示・ギャラリー 無料	岡垣を中心とした地元芸術家たちによる美術品の作品展示。	1,000人 (100人 ×10日)

教師による美術展 「次代へ挑む」 共催事業 (年2回実施)	平成26年 開催日未定 展示・ギャラリー 無料	北筑豊地区とその周辺で美術教育に携わる教師たちの作品の美術展。福岡教育大学美術科の学生制作による作品も展示。	2,000人 (100人 ×10日 ×2回)
人材育成講座 (仮称)	平成26年4月～	地域住民の自発的・自主的な文化活動を推進するために、地域の文化活動の場で必要とされる様々な課題を体系的、専門的に学習し、その成果を岡垣サンリーアイの事業及び地域のボランティア活動に生かすことのできる人材を育成することを目的としたひとづくり講座。	300人
(計34回)		計) 10件	6,861人

### ③スポーツ事業（公益目的事業5）

地域におけるスポーツ振興と、スポーツを通じた地域住民の心身の健康づくりを目的に、プロスポーツ等を鑑賞する機会の提供や各種スポーツ大会等に参加する機会を提供する事業です。

事業名	開催日・会場・料金	内容	目標数
第34回 福岡県空手道選手権大会 第33回 福岡県少年空手道選手権 大会 (共催事業)	平成26年4月27日(日) ウエーブアリーナ 無料	福岡県内の小中学生を対象とした空手道選手権大会。	1,500人
2014 サンリーアイオープン ソフトバレーボール 夏季大会・冬季大会 (共催事業)	平成26年9月7日(日) 平成26年12月7日(日) ウエーブアリーナ 3,000円(参加費)	福岡県近郊の愛好者を対象にした地域密着型で交流性の高い大会。夏季と冬季の2回にわたり開催。	500人 (250人× 2回)
ときめきカップ IN FUKUOKA	平成26年9月13日(土) ～15日(月) ウエーブアリーナ 10,000円(参加費)	西日本地区を対象とした小学生のバスケットの大会。	900人 (300人× 3日)



<p>第15回 アジアバドミントンジュニアクラブ選 手権 in 岡垣</p>	<p>平成26年10月11日 (土)～13日(月) ウェーブアリーナ 小低4,000円 小高8,000円 中男女10,000円 (参加費)</p>	<p>地域住民が生涯スポーツとして バドミントンを取り入れるきっ かけづくり及びジュニアの育成 と交流を目的に、全国各地の精鋭 ジュニアクラブが集い競い合う、 選手権大会。</p>	<p>3,000人 (1,000人 ×3日)</p>
(計5回)		計) 4件	5,900人

#### ④サンリーアイ倶楽部（収益事業等1）

##### 【数値目標 200人】

目標達成のために以下の対策に取り組めます。

- (1) 各企業へのPR活動
- (2) プラスフォーラインの促進  
(中間・直方・新宮)
- (3) 前会員へのDM送付
- (4) 新規特典の開発

##### 【会員数状況】

(単位：人)

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度 (見込)	平成26年度 (見込)
会員数	210	226	169	163	200

## 2. 講座事業（公益目的事業3）

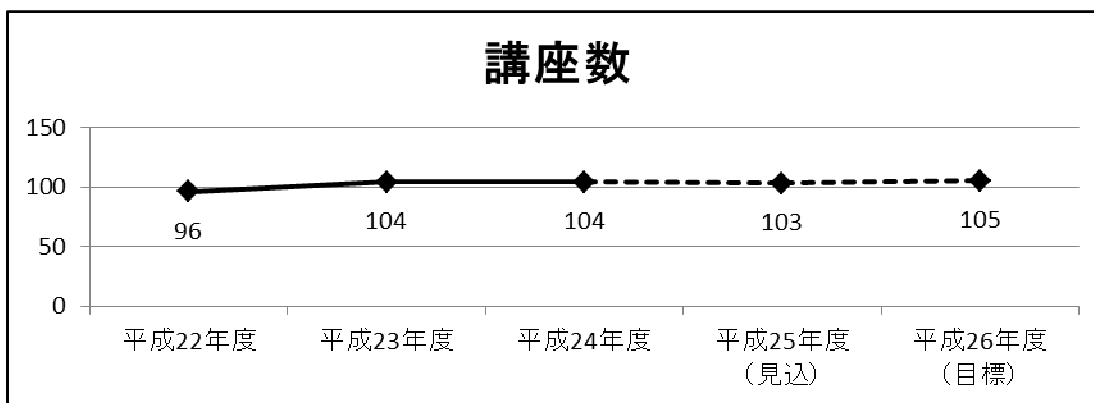
### ①レギュラー講座

地域のニーズを捉え、講座内容の充実を図り、講座数及び受講者数の増に努めます。そのための取り組みとして、これまで比較的少なかった年齢層を開拓する講座の開講を目指します。具体的には、これからの地域文化を支えていく”子ども”や”20・30代の若い世代”を対象とした講座の充実を図ります。また、既存講座の積極的なPRを行い、受講者数の増を図ります。

【数値目標 105 講座】

（単位：講座／月平均）

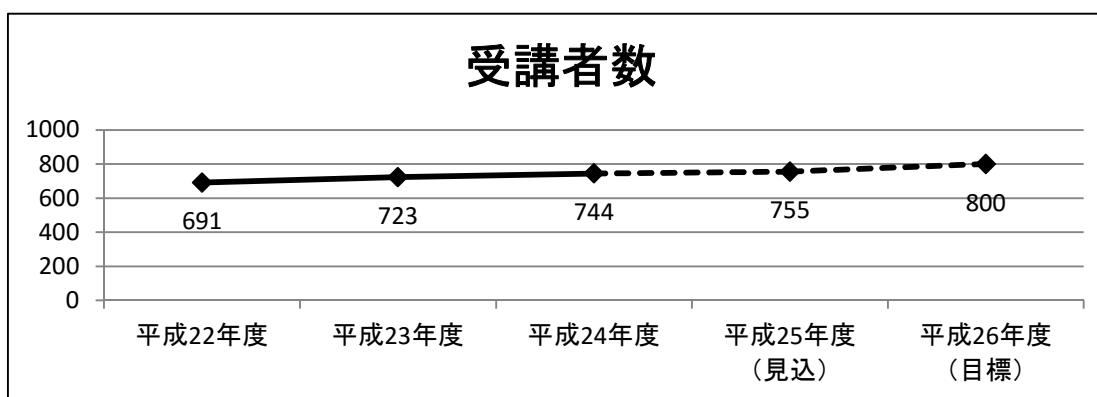
	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度 (見込)	平成 26 年度 (目標)
講座数	96	104	104	103	105
前年対比	98.37%	107.79%	100.10%	99.13%	101.94%



【数値目標 800 人】

（単位：人／月平均）

	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度 (見込)	平成 26 年度 (目標)
受講者数	691	723	744	755	800
前年対比	100.12%	104.66%	102.96%	101.48%	105.96%



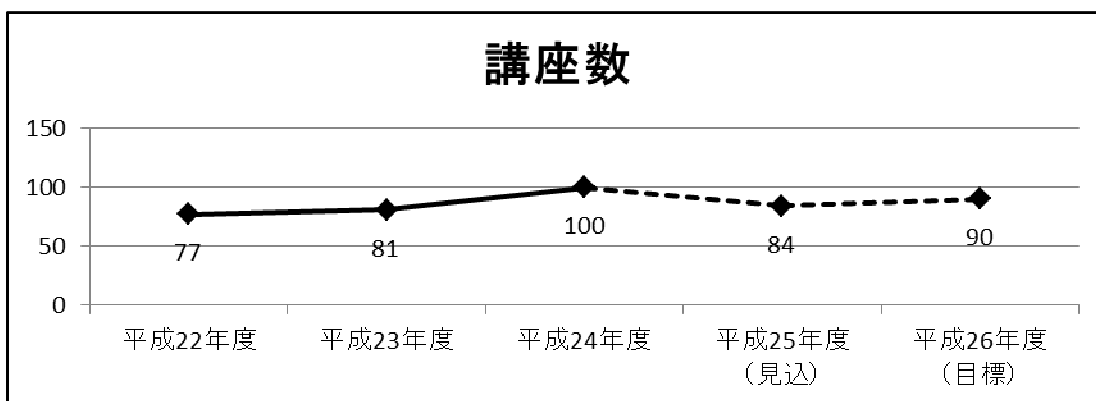
## ②スポット講座・有料体験会

季節や話題性のあるスポット講座を実施します。これまで定例的に実施してきたスポット講座は、受講者数が減少傾向にあるため、リニューアルまたは休講し、積極的に新たなスポット講座を開拓していきます。また、有料体験会はレギュラー講座への受講へとつなげるため、全講座を対象とした体験会の実施を計画します。

### 【数値目標 90 講座】

(単位：講座)

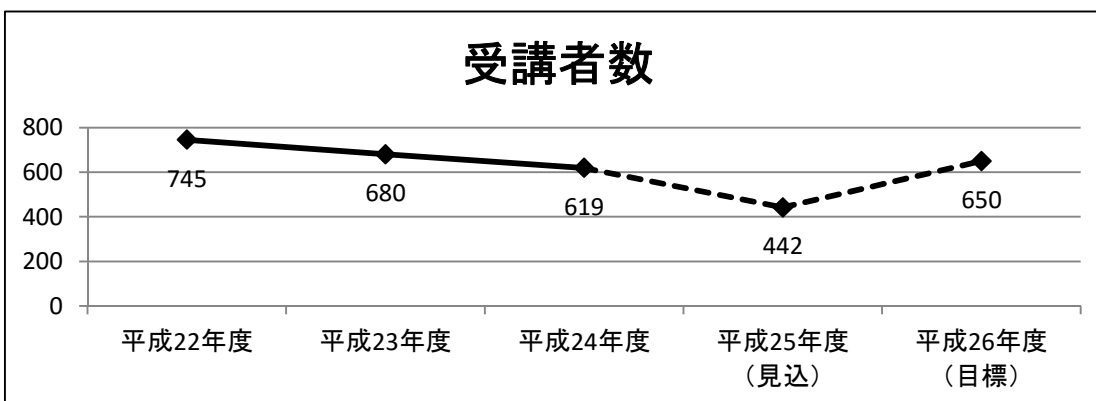
	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度 (見込)	平成 26 年度 (目標)
講座数	77	81	100	84	90
前年対比	106.94%	105.19%	123.46%	80.77%	107.14%



### 【数値目標 650 人】

(単位：人)

	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度 (見込)	平成 26 年度 (目標)
受講者数	745	680	619	442	650
前年対比	144.94%	91.28%	91.03%	71.41%	147.06%



### ③その他の講座事業

他のカルチャーセンターにはない、ホールやギャラリーをもつ複合文化施設で運営するカルチャーの特色を活かし、日頃の講座活動での”学びの成果“を発表する講座事業などを展開します。

事業名	開催日・会場・料金	内容	目標数
第 20 回 サンリーアイ文化講座 文化祭 スプリングフェスタ Happy カルチャー！2014	平成 27 年 2 月 28 日（金） ～3 月 2 日（日） 各施設	一年間の受講成果の集大成として発表の場を提供し、文化講座の充実・周知の促進を図ることを目的としている。 ※参加 100 講座 予定※ ◇作品展示会 ◇生花展示会 ◇体験会 ◇呈茶席 ◇即売会 ◇芸能祭	8,000 人
サンリーアイ カルチャーフェスタ	平成 26 年 4 月 ～平成 27 年 3 月 ハミングホール 2 回 小ホール 2 回 展示コーナー・ギャラリー 5 回	講師・受講生に発表の機会と場所を提供し、文化講座の充実・周知の促進を図ることを目的としている。	2,200 人
サンリーアイ文化講座 視察研修	平成 26 年 秋 周辺地域 講 師 1,000 円 受講生 3,000 円 ご家族 5,000 円	普段の講座とは異なる体験により、新しい価値観の発見と講座内のコミュニケーションを図ることを目的としている。	200 人
サンリーアイ伝統文化 こども教室	平成 26 年 4 月 ～平成 27 年 3 月 203+204 会議室 1 回 茶室 1 回	未来を担う子どもたちに伝統文化を継承して久ことを目的としている。 ◇いけばな ◇茶道（表千家）	50 人
計) 13 件			10,450 人

### 3. 図書事業（公益目的事業4）

図書館の開館日は295日を予定しています。（このうち5/26～5/30までは蔵書点検で特別休館日）。

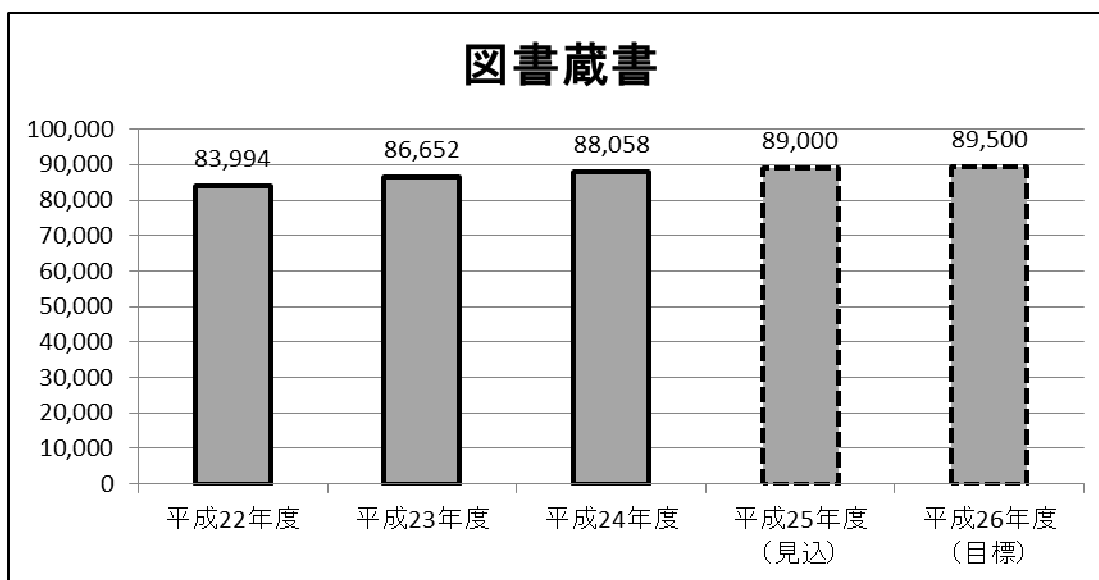
開館時間は午前10時から午後6時までで、7月21日から8月31の間は午後8時まで、また7月、8月の月末整理日を開館しサービスの向上に努めます。

平成27年3月31日迄の登録者数を9,736人とし、資料を新鮮な状態に保つため、寄贈要綱に基づいた寄贈の受入を行いながら、平成27年度までに蔵書数90,000冊を目指します。

#### 【図書蔵書数値目標 90,000冊】

（単位：冊）

区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度 （見込）	平成26年度 （目標）
一般書	61,709	63,489	63,836	64,300	64,550
児童書	21,454	22,317	22,781	23,200	23,400
YA書	831	846	1,441	1,500	1,550
合計	83,994	86,652	88,058	89,000	89,500
前年度比	100.9%	103.2%	101.6%	101.1%	100.6%



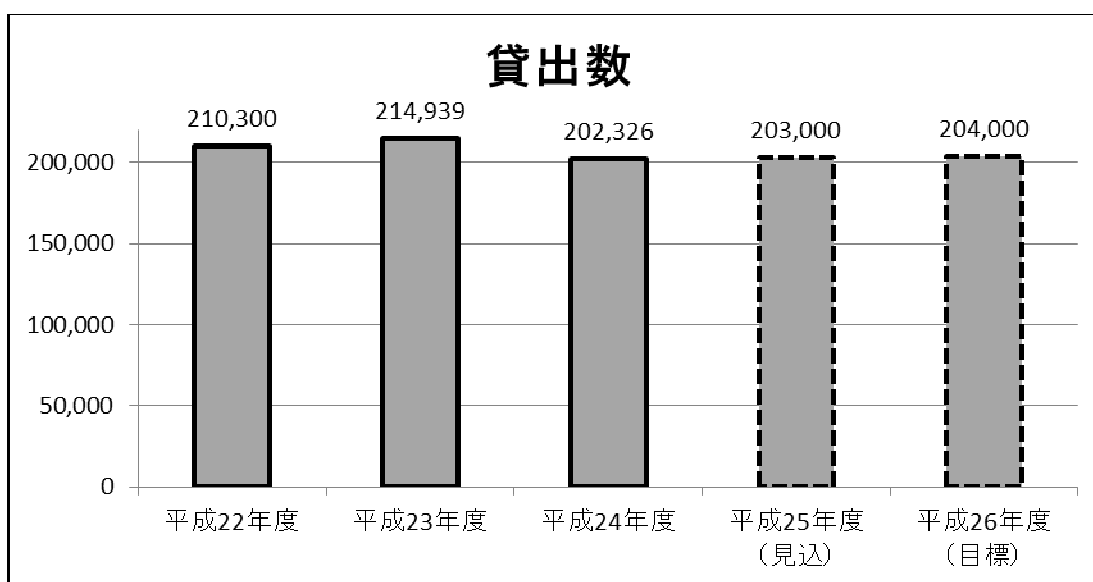
### ①図書貸出・情報提供事業

公民館や情報プラザ人の駅等でも資料の貸出返却ができる図書館ネットワークシステムや、インターネットによる蔵書検索、予約等のサービスを周知します。また、地域で発行された資料の紹介、館内で実施する文化講演会、各種講座に関連した特集を企画し、多様な情報を発信することで来館者の増加を図り、年間貸出冊数 204,000 冊を目指します。

**【数値目標 204,000 冊】**

(単位：冊)

	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度 (見込)	平成 26 年度 (目標)
貸出数	210,300	214,939	202,326	203,000	204,000
前年対比	109.9%	102.2%	94.1%	100.3%	100.5%



## ②読書、図書館活性化事業

地域の子ども達のために、低年齢層から本に親しむことができる環境をつくり、ボランティアとの協働による図書館まつりや、読書普及に向けた事業を行います。

ボランティアの募集を継続し、技術向上に向けた研修を行い活動の活性化を図ります。

事業名	開催日・会場・料金	内容	目標数
子ども読書の日記念 折り紙教室	平成 26 年 4 月 20 日 (日) 視聴覚室 無料	簡単で楽しめる折り紙を折る。	30人
ボランティア研修会	平成 26 年 7 月 10 日 (木) 視聴覚室 無料	図書館で活動している書棚整理・本の修理ボランティアの技術向上を目的に、研修をする。	22人
夏休みDVD上映会	平成 26 年 7 月 24 日 (木) 7 月 29 日 (火)、8 月 2 日 (土) 視聴覚室 無料	図書館を親しみやすいものとしてPRするため、夏休み期間中の子ども達を対象に、アニメ上映会をする。	90人 (30人 ×2回)
夏休み工作教室	平成 26 年 7 月 27 日 (日) 視聴覚室 無料	普段あまり目にしない和紙を使って、ちぎり絵をする。	30人
スタンプラリー	平成 26 年 7 月 1 日 (火) ～8 月 31 日 (日) 図書館内 無料	図書館利用者の増加と読書普及。自己の読書量をカウントすることで読書習慣を意識づける。	400人
小、中学生読書感想文、 感想画の募集と展示	平成 26 年 9 月 18 日 (火) ～28 日 (火) 展示コーナー 無料	町内小、中学校の生徒から応募のあった読書感想文、感想画を展示。	230人 (10日間 ×23人)
西日本読書感想画コンクール 優秀作品展示	平成 26 年 11 月 22 日 (土) ～30 (日) 展示コーナー 無料	九州、山口の小、中、高校生が描いた読書感想画の優秀作品を展示して読書普及を図る。	500人 (9日間 ×56人)

図書館まつり 絵本原画展	平成 26 年 11 月 6 日 (木) ～9 日 (日) ギャラリー 無料	絵本作家の原画を展示。	200 人 (4 日間 ×50 人)
図書館まつり 雑誌・本のリサイクル	平成 26 年 11 月 6 日 (木)、 7 日 (金) 展示コーナー 無料	保存期間の過ぎた雑誌と寄 贈された本の一部を、ボラ ンティア虹の会によって希望 者に配布。	400 人 6 日…330 人 7 日…70 人
図書館まつり ・布の絵本であそぼう！ ・布のおもちゃをつくってみよう	平成 26 年 11 月 8 日 (土)、 9 日 (日) 展示コーナー 無料	ボランティアひまわり、さ つきの会が作成した作品の 展示。さつきの会による布 のおもちゃ」の講習	200 人 (2 日間 ×100 人)
図書館まつり おはなし会スペシャル第 1 弾	平成 26 年 11 月 8 日 (土) 小ホール 無料	ボランティアなしのはなに よるおはなしリレーマラソ ン 影絵音楽物語	50 人
図書館まつり おはなし会スペシャル第 2 弾	平成 26 年 11 月 9 日 (日) 小ホール 無料	ボランティアくすの木の会 ブラックシアター 劇団ばれっと 人形芝居	150 人
ボランティア懇談会	平成 27 年 2 月 19 日 (木) 視聴覚室 無料	現在活動中のボランティア の活動の活性化、及び各ボ ランティアの連携を図る。	35 人
子ども図書館員	平成 27 年 3 月 28 日 (土)、 29 日 (日) 図書館内 無料	小学生による本等の貸出や 返却、配架等の体験実習。	16 人 (2 日間 ×8 人)
春休み DVD 上映会	平成 27 年 3 月 27 日 (金) 視聴覚室 無料	図書館を親しみやすいもの として PR するため、春休 み期間中の子ども達を対象 に、アニメの上映会をする。	15 人
読書会	毎月最終金曜日 会議室 無料	同一の図書を読み、その感 想を述べ合う。	11 人



中学生職場体験受入	平成 27 年 9 月中 図書館内 無料	図書館の仕事を実際に体験 することで図書館に親し み、理解をし、読書への興 味をもってもらう。	8 人 (岡垣中学 4 人 岡垣東中 4 人)
おはなし会	毎月第 2・4 土曜日、 毎週日曜日	読み聞かせボランティア、 図書館職員による絵本の読 み聞かせ、紙芝居等。	500 人 (6.5 人 ×76 回)
計) 18 件			2,887 人

#### 4. 施設運営事業（公益目的事業6、収益事業等2、法人会計）

地域住民に「活動・交流の場の提供」を行い、地域住民が気軽に行えるコミュニティスペースの提供に寄与する事業です。

組織運営面については、職員研修を実施することにより、職員の資質の向上及び意識改革を進め、自分の責任として自ら考え実行する職員の育成に努めるとともに、職員一人ひとりの「説明能力」「危機管理能力」「経営能力」の意識を高めます。

施設管理面については、施設の長寿命化を図るため「中長期営繕計画」に沿った大規模改修等を行い、より一層の施設の維持管理に心掛けるとともに、町の「公共施設の省エネルギー対策」に基づいた省エネ対策を、コスト意識を持ちながら、今年度も継続して取り組みます。

また、利用者に対して「安全」「安心」「快適」な施設の提供に努めます。

#### 【利用者数及び利用率について】

目標の利用者数及び利用率を達成するために、以下の対策に取組みます。

##### （1）新規及び過去の利用者等への誘致活動

利用者からの紹介や、近隣の企業に対して積極的に営業を行います。また、過去の利用者に対して、DMを送付するなどして利用を促進します。

##### （2）リピーターの確保

ハード面においては、設備・備品の定期的な更新や需要が多い備品の充実化を図り、利用施設の美化に努め、利用環境を向上します。また、ソフト面においては、接客力及び渉外力の向上を図ることにより、利用者の満足度を高め、リピーターにつなげます。

##### （3）過去の利用者に対する聞き取り調査の実施

利用者の視点に立った施設運営を図るため、過去の利用者に対して「利用しなくなった理由」を確認し、検証することで、今後の利用促進につなげます。

##### （4）接客マナーの資質向上

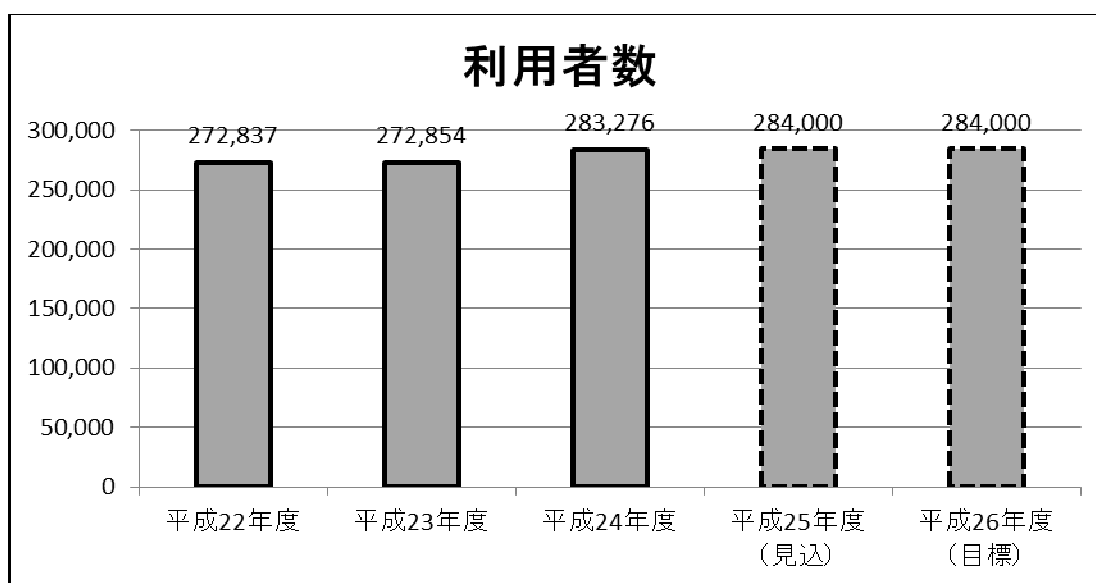
岡垣サンリーアイの「顔」でもあるインフォメーションでの窓口対応等の接客力の向上を行うことで、サンリーアイのイメージアップにつなげ、利用者の増を図ります。

### ①利用者数

【数値目標 284,000人】

(単位：人)

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度 (見込)	平成26年度 (目標)
利用者数	272,837	272,854	283,276	284,000	284,000
前年対比	103.1%	100.0%	103.8%	98.8%	100.0%



### ②利用率

【数値目標 62% (ウェブアリーナ 100%、ハミングホール 65%、小ホール 95%)】

	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年 (見込)	平成26年 (目標)
ウェブアリーナ	100%	100%	100%	100%	100%
ハミングホール	69%	69%	66%	65%	65%
小ホール	93%	93%	94%	95%	95%
全体	60%	61%	62%	62%	62%